



新潟県白根市 発行所 白根市役所 発行人 吉沢正五 印刷所 白根活版所

Table with population statistics: 人口動態 (36.11.1 現在), 総世帯数, 出生数, 死亡数, etc.

県知事選挙

投票日は十二月七日

新潟県知事選挙は、去る十二日告示され、十二月七日に行なわれることになって...

明るい政治は 明るい選挙から

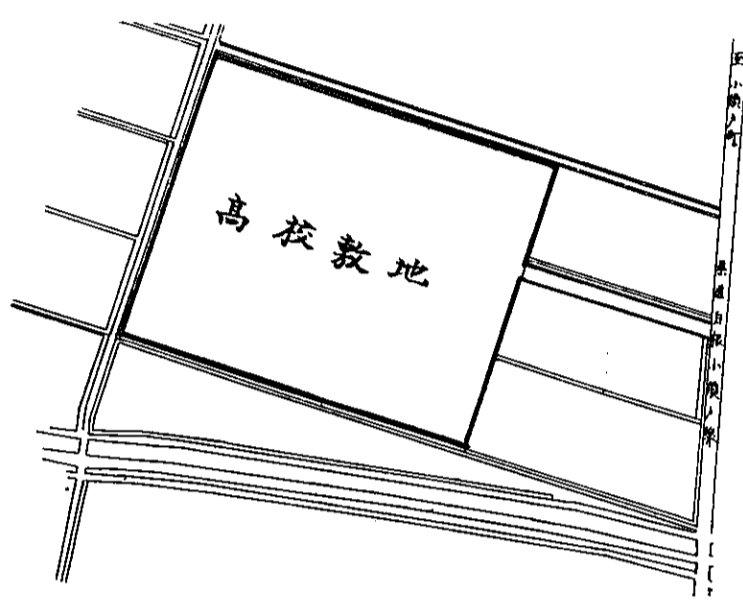
明るい政治は、正しい一票から生まれます。県公明選挙推進委員会でも、この趣旨に...

選挙当日、やむを得ない事

高等学校(普通科)敷地 葦口地内に決定

県立白根高等学校(普通科)の設置決定以来、その敷地として、従来からの高校...

これにより、永年の念願でありました高等学校が白根市に設立されるわけであり...



新潟県知事選挙 立会演説会 日時 十二月六日 午後一時 場所 白根小学校

この立会演説会は、本市では一回だけ開催されるものでありますから、多数御来場...

保険税収めて笑顔で治療 お金が多くなる 病気が多くかゝる 病気が七割給付

白根市農業の振興方策に 対する答申がなされた

「市政だより」第二号にも掲載いたしましたとおり、今回白根市農業委員会より、つぎのとおり答申がなされた。

第二実施方策

- 1. 水稲の改善 稲作は、本市農業の基幹とする。本市にありての成長作物として、市の農業の前途を左右するもので、今後更に反収の増大を図るため、研究を重ね、増収の平均上昇手段を講ずること、これが目標達成のための方策を推進する。
(1) 病害虫防除方式の近代化 適期適量撤布が防除の原則である。抜本的改善策を立てること。現在共同防除態勢が逆行してある現状では、決して全体の収量増加は期待されない。全耕地一斉防除方式に改め、上空撤布を実施する。
(2) 土壌改良の推進 深耕は増収の手段であり併せて土層の改良を行い、老朽土層の回復による増収の期待にまたなければならない。
(3) 施肥合理化の推進 N質(窒素)過剰に原因する倒伏、これが収量を減退せしめている。N質過多による秋落現象である。健全栽培技術の普及に努めること。
(4) 水の管理対策の確立 稲作における、用水の欠乏は収量の減少を、不良ならぬが、早・中・晩各品種が難然と作付されてあることに起因する。水系区分にもとづき、作付地帯の設定をす。
(5) 優良品種の普及

第四次自衛官募集中

募集期間 36年11月10日(金)から37年1月25日(水)まで 応募資格 心身共に健康で昭和37年1月1日現在で十八才以上二十五才未満の男子(日本国籍)である...

農業委員選挙人名簿 掲載申請を忘れずに

農家のみなさん、近頃農家組合長さんより「農業委員会委員選挙人名簿掲載申請書」が配付されますが、これは毎年十二月一日現在に於て有資格者のみなさんより申請されるもので、忘れずと来年三月に執行される農業委員の選挙の投票などが全くなきままになりますので...